

クロカミスクリーン印刷株式会社

代表者 黒髪 清尊 資本金 300万円
 住 所 佐賀市鍋島町大字八戸3167-4 設立年月 平成20年10月
 連絡先 TEL 0952-24-9155 FAX 0952-22-4724 従業員 4人
 URL https://www.kurokamis.jp/



UVデジタル印刷機とパッド自動印刷機を活用した事業領域拡大と需要創出

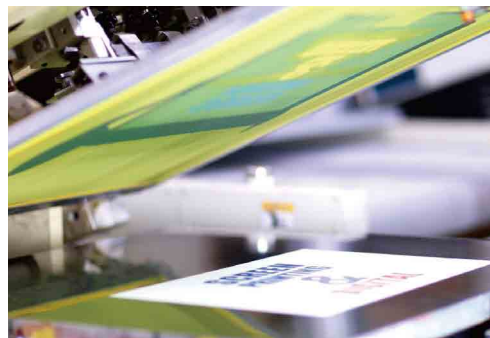
当社は創業以来、半世紀以上にわたってスクリーン印刷の技術を通じて社会貢献してきました。顧客のニーズに柔軟に応え、的確に提案していくことで信頼を得てきましたが、近年、印刷ビジネスにおいては小ロットの受注が増え、依頼内容の多様化が進み、従来の印刷方式では対応できない依頼も増えてきました。この状況に対応するため、新たにUVデジタル印刷機やパッド自動印刷機を導入し、高付加価値のものづくりや特殊媒体への印刷などに挑戦していきたいと考えました。カバー領域を広げることで「総合印刷加工業」を担う会社に成長し、地場の新規マーケットを開拓していきます。



代表取締役
くらかみ きよたか
黒髪 清尊

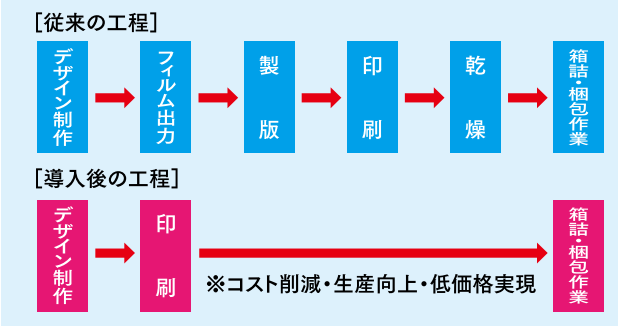
本事業への取り組みの経緯

印刷物の形状や素材にとらわれず印刷が可能なスクリーン印刷を中心に事業展開してきましたが、スクリーン印刷は平面版を使用するため、成型品や特殊な材質など印刷が困難な場合もあり、加工範囲が限定されてしまいます。さらにはスクリーン版が必要で、印刷工程数も多く製作に時間がかかるためコスト高となり、小ロットの仕事には向いていません。この課題を解決するため、UVデジタル印刷機及びパッド自動印刷機を導入し、印刷工程数や版の製作を省くなどのコスト削減と、多品種・小ロット・低価格の生産に対応できる体制づくりを目指しました。



実施内容（取り組みの詳細）

UVデジタル印刷機は、あらゆる素材への印刷が可能・0.0088mm～15cmの厚さの素材に印刷可能・小ロットの印刷物に対応できる・曲面素材への印刷ができる・スクリーン版が不要・デジタル点字印刷におけるコストダウンが見込めるなどの利点があります。また、パッド自動印刷機は、3次局面や凹凸面への印刷が可能・大ロットの印刷物にも小ロットの印刷物にも対応できる・印刷オペレーター1人で対応できる・セットアップと片付けが簡単などの利点があります。UVデジタル印刷機・パッド自動印刷機ともに従来のスクリーン印刷より印刷時間の短縮及び印刷費用の源が見込まれることから導入を決定しました。印刷機の動作確認において多様な素材への印刷が可能であること、印刷開始までのリードタイムや解像度、インクの硬化適正、密着度の強度などを確認しました。



取り組み成果・波及効果

これまで当社で対応できなかった曲面形状、厚みや凹凸のある媒体への直接印刷が可能となりました。また、小ロットへの印刷物にはUVデジタル印刷機で対応し、量産向けの印刷物にはパッド自動印刷機での対応が可能となりました。ゴルフボール、マグカップ、ボールペンなど従来は印刷できなかったものにも印刷できるので、かつてはお断りせざるをえなかった依頼に対しても応え、顧客からの信頼が増しました。記念品やノベルティ、工業用品などの受注も増えています。



Q1. 御社について教えてください。

A. スクリーン印刷を中心に多様な印刷のニーズに応える会社です。

Q2. 今後の課題はありますか？

A. 従来の印刷物との差別化を図って需要を増やしていくことです。

LOOK

今後の展望・活動予定

新しい商材分野でのビジネスの拡大が見込まれ、UVデジタル印刷機やパッド自動印刷機の特徴やメリットを活かした新しい商品展開の道が開かれました。従来の顧客への依頼にきめ細かく対応して仕事の幅を広げていく一方、新規の客層を開拓し、印刷技術を活かした新しい商品を積極的に提案していきたいと考えています。